

学校だより

強く 正しく 美しく 令和6年11月29日 文責 校長 林 寛

11月も終わりに近づき、子供たちが登校するのは、あと17日間になりました。気温もぐっと下がり、ようやく「冬本番か？」という感じですが、休み時間になると子供たちの元気な声が運動場から聞こえてきています。

県内でもインフルエンザやマイコプラズマ肺炎といった感染症の患者が増えていると聞きますが、上峰小では今のところ感染拡大はありません。飛沫や空気などにより、気をつけていてもかかってしまう病気ですが、学校と家庭が協力して感染予防に努めていきましょう。



人権集会

今から76年前の1948年12月10日に、世界中の国の代表の人たちが集まって、国連総会という会議の中で、「世界人権宣言」が作られ、その日にちなみ、12月10日を『世界人権デー』

と決めています。また、日本では、その1週間前の12月4日から10日までを『人権週間』と決めて、いろいろな行事を行っています。上峰小でも人権週間の前に4回目の人権集会を実施しました。今回は、低中高学年別に体育館で、人権についての話を聞いた後、各クラスで考えた「人権標語」の発表と、2人組のTIOさんによる絵本の読み語り(キーボード伴奏あり)、3人組のフェリーチェさんによる歌のプレゼント(低:この街で 中:ベストフレンド 高:命の理由)がありました。学級ごとの人権標語は、次回紹介します。



認知症サポーター養成講座・車いす体験

4年生は、総合的な学習の時間に福祉についての体験活動をしています。人は誰でも得意と不得意があり、ハンディキャップのある人に寄り添い、どうやって過ごしていくかということは、子供たちにとってとても大切なことだと思います。

町の社会福祉協議会にお世話になって実施した「認知症サポーター養成講座」と「車いす体験」は、初めて知ったり体験したりすることも多く、知識だけではなく子供たちの心を豊かにする機会になったのではないかと思います。

4年生の子供たちの笑顔が素敵な時間でした。



学校評議員会

11月19日(火)に5名の学校評議員さんに来校していただき、2回目の学校評議員会を開催しました。各クラスの授業参観のあと、校長室で学校行事を中心に子供たちの学校生活の様子を紹介したり、学力や不登校などの現状を説明したりして、助言をいただいています。

ただ、2回目の学校評議員会を開催しました。各クラスの授業参観のあと、校長室で学校行事を中心に子供たちの学校生活の様子を紹介したり、学力や不登校などの現状を説明したりして、助言をいただいています。

12月の行事に

ついて

学年だより等でもお知らせしますが、12/16(月)と12/23(月)は両日も全校5時間授業になります。



上峰小HP ↓

